

第4回春日部市ゼロカーボンシティ推進本部会議  
環境保全施策事例紹介

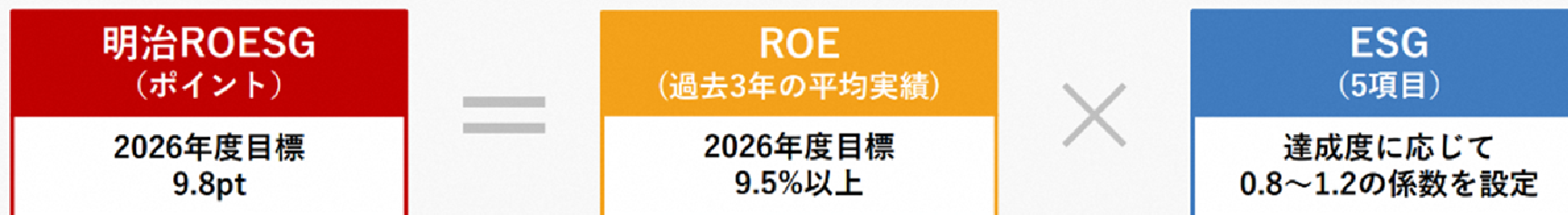
# ～太陽光発電設備の導入～

株式会社 明治 埼玉工場

# 明治ROESG®の進化

2026中期経営計画の最上位の経営目標である「明治ROESG」は2023中計から開始。

さらに進化させるために、サステナビリティと事業の融合、  
すなわち社会課題の解決を事業戦略に取り込むことで、事業・財務価値につながるものに変更。



ESG外部評価機関  
(3項目)

サステナビリティ活動を評価する  
ESG外部評価機関

- ① MSCI
- ② S&P Global (旧DJSI)
- ③ ISS ESG

事業・財務価値の  
指標  
(2項目)

サステナビリティと事業の融合  
を示し業績向上につながる指標

- ④ 食 品：明治ROESG対象  
ブランド群売上高
- ⑤ 医薬品：明治ROESG対象  
製品売上高



## 脱炭素社会に関する目標

取り組み内容／指標	実績	目標	中長期目標	
	2024年度	2026年度	2030年度	2050年度
<u>CO<sub>2</sub>排出量削減</u>  ・省エネ施策 ・カーボンプレジットの活用  <b>目標：2019年度比50%削減</b>	25.1%	32%以上	50%以上	Net-Zero
<u>再生可能エネルギー比率</u>  * 太陽光発電 * 再エネ由来電力の活用 * 再生可能エネルギーへの移行	24.2%	30%以上	50%以上	100%



環境保全施策事例

# 太陽光発電設備





# ソーラーパネル形態

ソーラーパネルは4種類の形態に区別される

1. 屋根設置型
2. 野立型（単体設置型）
3. カーポート型
4. 路面型

設置場所、用途、コスト、効率、環境への影響を考慮し、最適な形態を選定する

# ソーラーパネル形態（特長）

設置形態	設置場所	用途	コスト	効率	環境影響
屋根設置型	既存建物の屋根	住宅、商業ビル、工場などの自家消費・売電	安価 土地不要、建物に依存	中程度 屋根の向きや角度の影響あり	建物一体化 景観良好
野立型 （単体設置型）	空き地、遊休土地	大規模発電所、売電専用システム	高価 土地代＋整備費用	高 角度・向き最適化可能	土地利用や景観の影響大
カーポート型	駐車場、商業施設の駐車場上	商業用、住宅用の自家消費・売電	中程度 設置費＋土台工事	高 角度調整可能	車両の保護と発電の二重メリット
路面型	未利用土地、農地、荒れ地	大規模発電所、電力系統へ接続	高価 土地代＋整備費用	高 最適角度に配置可能	土地利用の制約あり、景観と環境への影響大



# 施工内容および導入効果

設置形態	型式	発電量	枚数
屋根設置型	NER144M550B-MD	550W	726枚
野立型	NER144M550B-MD	550W	192枚
カーポート型	NER156M590B-MDD	590W	480枚
路面型	Wattway	273W	12枚
		804.9kW ※効率100%最大	1,410枚

2025年6月～発電開始



年間発電量見込み：993,404kWh/年 CO<sub>2</sub>排出抑制量：505t-CO<sub>2</sub>/年

一般家庭 220戸分の発電ができるんだ  
※年間消費電力量4,500kWh/戸の場合



# 太陽光発電設備（施工例）

野立型



カーポート型





# 太陽光発電設備（施工例）

路面型



太陽光パネル

発電した電力は、

- ✓ カーポート照明
- ✓ 自動芝刈り機

にて使用（通常時）

制御盤内  
パワーコンディショナー  
蓄電池

など



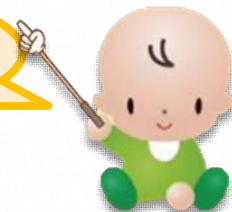
自動芝刈り機

# 春日部市との災害時支援協定

災害時における路面太陽光発電設備による  
電力供給に関する協定書

春日部市  
株式会社 明治 埼玉工場

携帯電話 3,480台分  
の充電ができるよ



※イメージ

災害時における路面太陽光発電設備による  
電力供給に関する協定

当社と春日部市において、  
市内で地震や風水害その他災害が発生した場合、  
または発生のある恐れがある場合、  
当社の路面発電設備および蓄電池による電力を無償で提供する協定  
※市の要請に基づく

第4回春日部市ゼロカーボンシティ推進本部会議にて協定締結  
(26年1月19日締結)



健康にアイデアを

**meiji**